



2021年2月5日

各位

**Santen、世界中の人々の目の健康のさらなる向上を目指し、
眼科領域の国際アライアンス「IAPB(国際失明予防協会)」とパートナーシップ契約を締結**

2021年2月5日、参天製薬株式会社(本社:大阪市、以下 Santen)は、2030年とその先を見据えた長期ビジョンの実現に向け、The International Agency for the Prevention of Blindness(国際失明予防協会、以下 IAPB)とパートナーシップ契約を締結したことをお知らせします。Santenは、IAPB とともに、グローバル、および国や地域レベルで人々の目の健康の向上に取り組んでまいります。

Santen の代表取締役社長兼 CEO の谷内樹生は、次のように述べています。「このたびの IAPB とのパートナーシップの締結を大変嬉しく思います。当社は、2030年とその先において、「見る」を通じた人々の幸せを実現するため、Social Innovatorとして世界中の技術や組織・人材をつなぎ、社会に価値あるイノベーションをもたらすことを目指しています。様々なパートナーとともに、眼科医療の発展と世界中の人々の QOV(クオリティ・オブ・ビジョン)、QOL(クオリティ・オブ・ライフ)の向上にむけた取り組みをさらに強化したいと考えており、IAPB とのパートナーシップは、その重要な機会であると捉えています。」

IAPB の CEO である Peter Holland 氏は、次のように述べています。「グローバルなパートナー企業として Santen を迎えることができ、大変嬉しく思います。当協会の強みは、グローバルに幅広いネットワークを有し、目の健康の向上にむけた国際的な連携をリードすることです。Santen は眼科領域の革新的な企業であり、その専門知識と技術を当協会の強みと組み合わせることにより、2030年までに眼科医療の発展、および世界中の人々の目の健康に関する共通の目標を達成できると考えています。」

Santen、IAPB による重点施策

- グローバルな優先開発分野として視覚の重要性を提唱し、持続可能な開発目標(SDGs)における視覚に関わる取り組みを推進する。
- IAPB のグローバルな活動(世界保健総会<WHA>での世界保健機関<WHO>との連携、および国連<UN>との連携)を支援する。

- 眼科医療の発展と世界中の人々の目の健康の向上を実現するため、眼科医療のイノベーションを推進する。
- 国や地域レベルにおいて政府機関や主要なステークホルダーとともに、目の健康や視覚に対する重要性認知を高める活動に取り組む。

以上

Santen(参天製薬株式会社、本社:大阪市)について

Santen は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医療用・一般用の医薬品や、医療機器の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。世界約 60 を超える国・地域で製品を販売しており、国内の医療用眼科薬市場においては No.1 のシェアを有しています。130 年の歴史の中で培われた科学的知見や企業力を活かし、今後も、価値ある製品・サービスの提供を通じ、患者さんや患者さんを愛する人たちを中心として、社会への貢献を果たしてまいります。詳細については、当社ホームページ www.santen.co.jp をご参照ください。

IAPB について

IAPB は、グローバルに幅広いネットワークを有し、目の健康の向上に向けた国際的な連携をリードする組織であり、誰もが眼科医療にアクセスできる世界の実現に向け、100 カ国、150 を超える団体と協力しています。IAPB は、誰もが回避可能な失明もしくは視覚障がいを抱えることなく、その可能性を最大限に発揮できる世界を信じています。IAPB は、視覚の重要性に関する世界への提唱と、知識の共有、ネットワークの強化を最優先に活動しています。詳細については、IAPB ホームページ www.iapb.org をご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先

参天製薬株式会社コーポレート・コミュニケーション・グループ

E-mail: communication@santen.com